

＝岐阜高専＝

「岐阜高専オープンキャンパス 2019」を開催

岐阜高専（伊藤義人校長）は、猛暑の中、「オープンキャンパス 2019」を 8 月 3 日（土）に開催しました。

この企画は、本校の概要説明や施設見学などを通して、中学生や保護者に高専のより深い理解、本校を進路選択肢として考えてもらうための広報活動であり、合計 1281 名（生徒 573、保護者 703、教諭 5）の来校がありました。また、今年初めて学生寮の見学を実施し、約 500 名の参加がありました。

入試説明会では、早期専門教育を特長とする高専教育システム、学校生活、入試制度、卒業後の多様な進路などについて説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。また、各専門学科では、教員や学生が学科の特色、研究テーマなどをわかりやすく説明するとともに、体育館では全国ロボコンに出場したデモ機の実演が行われました。参加者アンケートによれば、満足度は約 100%、このイベント参加により入学希望が強くなった割合が 70%以上となりました。

中学生および保護者は、改修された学科棟や新しい設備、独立した教員室やコモンスペース、学生寮などの施設のみならず、学生の嬉々とした姿に接し、高等教育機関としての国立高専の現状を知るよい機会となりました。



本校の概要説明(和田教務主事)



学生による UAV 測定の説明(環境都市工学科)



全国ロボコン出場デモ機の実演



中学生および保護者の進路相談